

## 地域資源活用部門

### 東堅町の地域環境と伝統文化を生かした生活とまちづくり

- 東堅町自治会文化委員会副委員長 達富弘之
- 東堅町自治会文化委員会委員長 渡邊昭
- 東堅町自治会文化委員会委員

#### 1. 活動方針・目的

住民の自治と文化力を高め、環境に留意して住みよい町作りを推進する。

#### 2. 活動内容

地域に残る伝統文化、生活の中に息づく伝統文化は生活の知恵です。過去の食文化に学び、現在に生かすことにより、将来の食生活を展望する。

#### 3. 他の活動団体の参考となる事例

和食が世界文化遺産に登録されたことは周知の通りです。その根幹をなす稲作、農耕民族の伝統を守り、機械化の進んだ今日でも、伝統の形式を伝える『御田植祭』があります。現地に足を運び、行事に参加し、体験を通じて文化を検証します。学んだ内容は講座で皆に伝え、知識を共有します。内容は出来るだけビジュアル化して理解を助けます。

さらに、現地に赴き直に文化に触れたい、このような意欲を掻き立てる取り組みになるよう努力をしています。

#### 4. 今後の課題等

地域社会の中で、其々が創意工夫を凝らし、積極的に取り組んでいる事例は多々あります。私たちの取り組みも同様で、町内だけではすぐに限界を迎えます。本年度は積極的に他団体との交流を持って事業をすすめました。文化部門では亀岡市中央公民館切り絵サークルの方々と、異集団交流です。コラボして御田植祭の行事を追いました。

参考までに、環境部門では亀岡市地球環境子供村の事業の一端を担い、常に話題に上がる温暖化効果ガスCO<sub>2</sub>の学習に取り組みました。文化部門と環境部門、明白な区別があるのではなく常に絡み合っています。総合的な学習と実践こそ将来を展望する重要な取り組みと考えます。

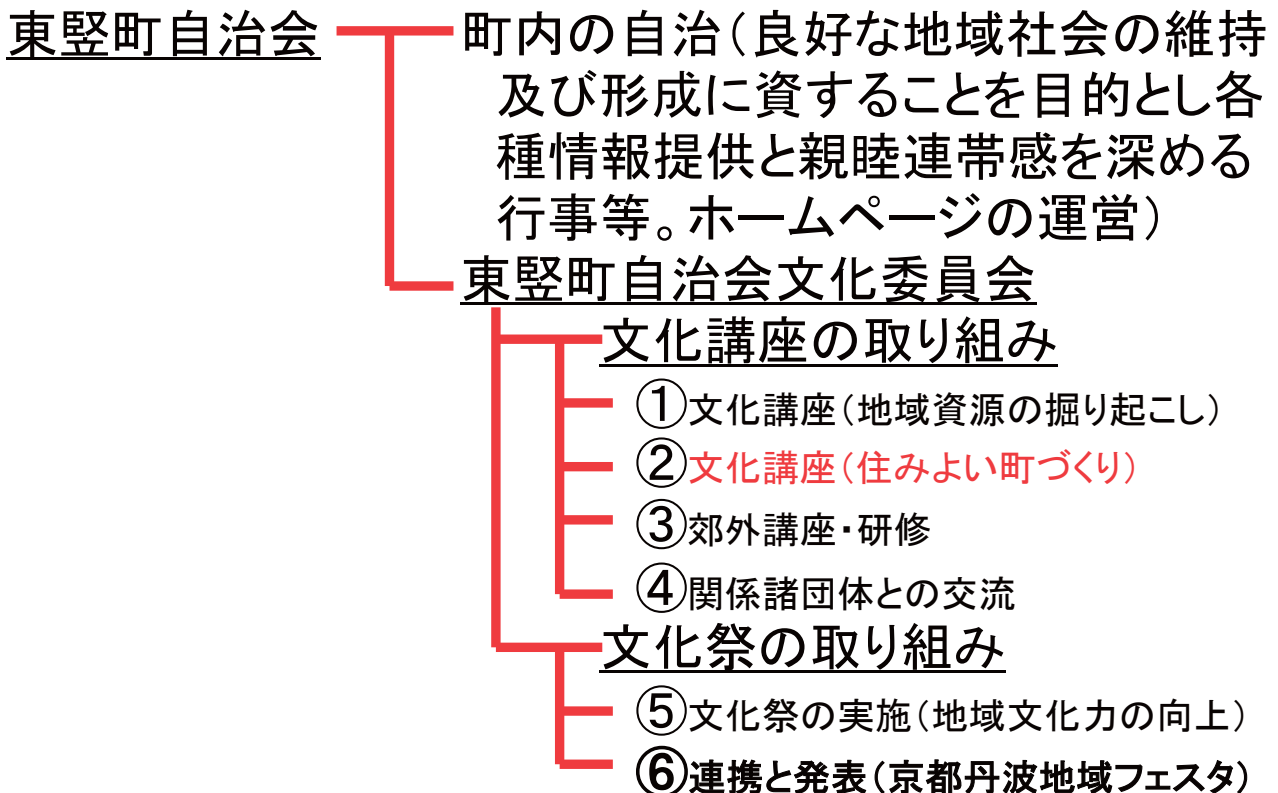
取り組みを進める中で、常に新たな発見があるのも事実です。ふと手にした1幅の掛軸、『炎帝聖像』図、これから派生して色々な史実の検証が進みました。室町時代から乱世を経て江戸時代に入るこの時代の丹波亀山の医療状況、京の都、大阪道修町との交流、古文書には明智光秀も織田信長も、後光明天皇も登場します。熱病有り、疱瘡有り、内容は多岐にわたります。多くの目で研究し、検証を深めることの大切さを痛感します。異文化集団との有機的な連携を模索していきたいと考えています。

# 小さな自治体・東豎町のまちづくり 伝統文化の継承と発展 神農神と御田祭 東豎町自治会文化委員会

発表者  
副委員長 達富弘之



# 自治会組織図



## 文化委員会の基本理念と取り組み

- 小さな地域のささやかな活動、地域内に存在する歴史的建造物、文化財、人脈を活用し、歴史に学び、未来を展望し、地域住民相互のコミュニケーションと連帯を保ち、望ましい共生環境を整える。
- 少子高齢の中、町内の活性化の為文化委員会を発展させ、町内の未来を展望する取組を実践する。文化講座の新たな展開。
- 町内に残る文化財の保存、活用に取り組む。
- 他団体との連携を図る。

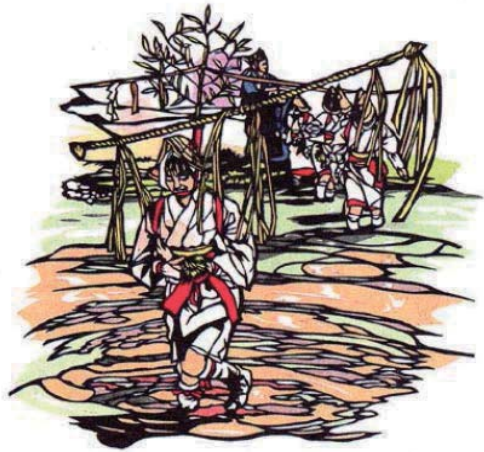
京都丹波の御田植祭 出雲大神宮(亀岡市)



京都丹波の御田植祭 多治神社(南丹市) 1



## 尾長野・八坂神社(京丹波町)



五穀豊穰と安寧祈る

## 犬甘野・松尾神社の御田植祭



# 美山・茅葺きの里の御田植祭



# 摩気神社の御田植祭



## 名医の名は寿伯院近藤桂庵

- 丹波医学を学び医師となったのが近藤桂安です。丹波亀山・荒塚城主・近藤秀国(1467-1552)の嫡男・秀尚の嫡男です。

荒塚城は三男の秀政が継ぎ、明智光秀に城を譲り在野に下りました。

桂安は春日信仰厚く、医術も堪能で後光明天皇の幼少時の大病を治癒しています。名声高く、関東にも赴き、時の将軍の姫君の疱瘡も治したと記録に残っています。

これらの功績で寿伯院の号を戴き、壽伯院家として医術を受け継ぎ寿伯院白峯、壽伯院丹山と続いています。

神農神は往時の医師の守護神です



## 丹波医学のルーツは安行山



磐榮神社（安行山）のお火焚き祭

# 安陪の晴明と丹波康頼



安陪晴明  
921-1005



丹波康頼 912-995

# 桂安の人となりと業績

明和5年に転写された文書

相考 四代目也  
洞府派書  
石相考二代目秀尚之嫡子也後見  
秀正路之養育万事ヲ順信台  
志ヲ指南ニ生長セシメリ秀政ノ  
原由ニ不忘古義ヲ改定之  
持統本尊春日佛ヲ信白  
繫付 而ニ秀政ノ行作守家  
系ヲ相續ハ依之春日佛ノ加護ヲ受  
ホシテ世法ヲ授ル後相考  
禁庭東武發向ノ前石ノ凡子  
上ニ専心功多ク其節不武  
春ノ為トテ東武ニ發向ノ節是  
本相考ノ吹嘘トテ石ノ凡子ノ  
石相考ノ家古記ナリ

御絶唐大ニ御大切テ東武ノ御大  
醫中醫力ニ不及依之二十四時ニ被下  
早速御禁其外何角醫功ニ御禁  
言上ニ昂時ニ禁切アリテ追日御全收  
上意御慶慶大也依之為御慶春  
東照宮リ御相傳之明兒凡之御水カ  
一接黄金十枚善為御録相考一代  
現米二百石并領は難有次第也其非  
被下下後度ニ御達技様方ニ御禁  
指上毎度醫功多ク是相考信心懐  
堅ク醫術ノ大章自尤多其昌家之  
古記ニ委有之但ニ醫術之功作日本  
人物史ニ委有之承祿十二年丹波其  
家系龜山ニ明白也 石ノ洞府派書也

後光明院様之御守 帝御賜也  
禁庭并治中東武之大醫不致醫術  
ニ考日也後洞禁庭方西當リ丹波  
方ニ良醫アリ此藥ヲ飲ニ御禁御  
ハイテ有ヘト見ハ依之御守御精  
ニ外與善九鳥ニ進入道家佛之良藥  
醫術アリト云事アラリ依初被下出  
初重ニ自退ノ品ニ御免則官位法  
印ニスラシ御禁ヲ獻ハタテテアリ  
追日御ハニテ初命善伯院桂安  
法印ト号ニ更ヨリ發向大ニ甚レ依テ  
関東ニ御六切ノ御病君アリ上意テ  
被下下大歌院様御母君千代母様



# 京都丹波EXPO2014キッズ体験



# 文化講座

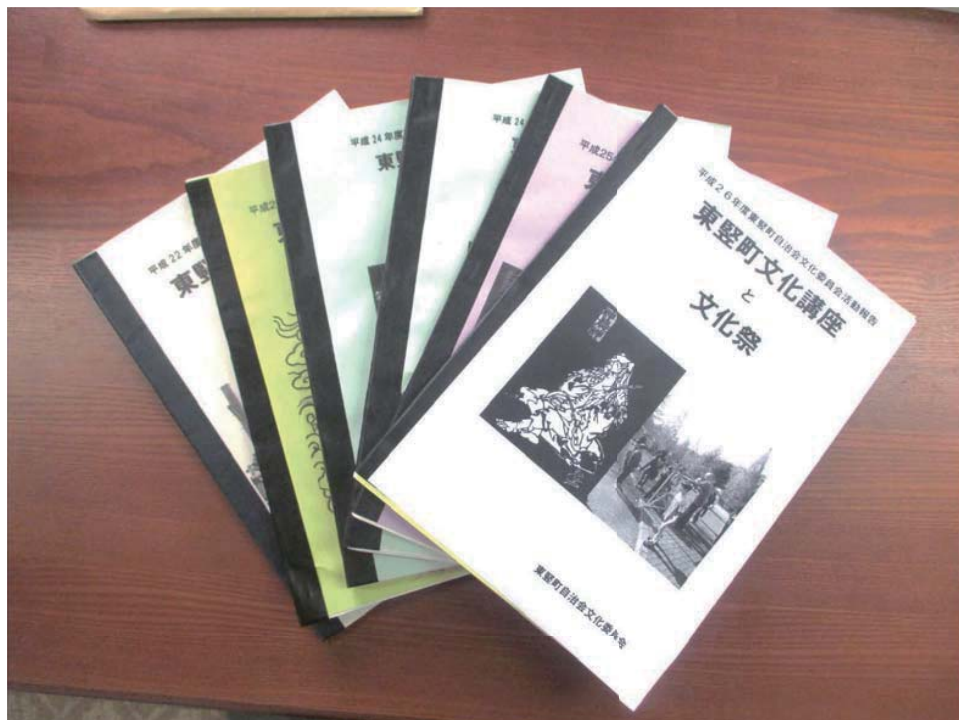


# 第9回東堅町文化祭



## まとめ(年間の活動記録)発行

継続の意義は大きい



# ホームページ運営で情報の発信

## 東堅町自治会・文化委員会 ホームページ



教室で今回の目的等を解説。



11月22日(日)実施  
亀岡子ども村開催行事  
「**亀岡生き物大学環境教室初級**」  
をお手伝いしました。  
文化委員会から見た報告します。  
正式報告は子供村HPを見てくだ  
さい。

外へ出て樹木の高さの測定方法  
を説明しています。暖かい1日で  
なによりでした。

● 報告のページへジャンプ



12月20日(土)実施  
亀岡子ども村開催行事  
●「**亀岡生き物大学**」  
閉校式報告



● 11月30日(日)開催の  
「**京都丹波EXPO2014**  
キッズ切り絵体験教室」報告

東堅町文化講座第2講座  
「**京都丹波の御田植祭**」  
10月18日(土)13:30~16:00  
東堅町自治会会議所

プログラム

- 13:30 開場
- 13:45 開式
- 13:55 会場説明
- 14:10 伝統と歴史の御田
- 14:20 京都丹波の御田植祭
- 14:30 御田植「御田の裏面」ビデオ上映
- 14:45 御田植ビデオセッション
- 15:30 閉場

東堅町自治会文化委員会  
〒630-0101 丹波市 東堅町 1-1-1  
<http://higabun.web.fc2.com/>

平成26年度 東堅町自治会 第2  
回文化講座  
「**京都丹波の御田植祭**」調査報告

10月18(土)13:30~16:00  
京都丹波に残る伝統行事「御田  
植祭」他に焦点を当てて伝統文化  
を検証します。  
当日は取材ビデオの上映があり  
ました。  
祭りを歴史というとらえ方で考察し  
ています。ご参加して頂きありが  
とうございました。

● 平成26年度 東堅町自治会  
第2回文化講座  
「**京都丹波の御田植祭**」報告



会場入り口



会場内の展示風景

左端は会場内のCO2濃度表示  
パソコン。  
環境部から初めて展示をしまし  
た。

\*\*\*\*\* 記 \*\*\*\*\*

10月23-26日  
東堅町自治会会議所、町内一円  
にて文化祭が今年も行われました。  
出品頂きました皆様に厚く御礼  
いたします。  
報告のページを設けましたので  
ご覧下さい。

● 平成26年度 東堅町自治会  
第9回文化祭 の報告の  
ページへジャンプ

## 努 力 目 標

1. 伝統文化を大切に
2. 町内の生活史に学ぶ
3. 新しい文化の創造
4. 高齢化社会の生活を豊かに